

国際地震工学センター ニュースレター 第 89 号 2013 年 1 月 18 日発行

++++++Contents++++++

1. 第 18 回国際地震工学研修グローバル地震観測コース開講
2. ユネスコとの連携：建築・住宅地震防災国際ネットワーク (IPRED)
3. 国際地震工学セミナー
4. 2011-2012 年度研修生 修士論文シノプシスのウェブサイト掲載
5. 元研修生より出版物のお知らせ

++++++
=====

[1] 第 18 回国際地震工学研修グローバル地震観測コース開講

第 18 回グローバル地震観測コースが 1 月 16 日から始まりました。7 ヶ国から 8 名の研修生が参加します。参加国は(アルファベット順で)アルメニア、中国、コートジボワール、エジプト、パキスタン、ソロモン諸島、ジンバブエです。コートジボワールは研修初参加の国です。これで研修参加国数は 99 となりました。今年 CTBTO 準備委員会暫定技術事務局国際監視制度局のヴォリアン・マリサエル局長と、ナタリー・ブレイリー観測施設支援課長が開講式に出席し、CTBT 体制と国際監視制度に関する講義を行いました。研修は 3 月 13 日閉講の予定です。

原 辰彦 (博士)
国際地震工学センター 上席研究員

[2] ユネスコとの連携：建築・住宅地震防災国際ネットワーク (IPRED)

建築研究所は、建築地震防災に関する国際ネットワーク及び大地震や津波が発生した際の国際的なバックアップ体制を構築することを目的に、国土交通省及びユネスコの全面的な協力のもと、COE(中核機関)として、『建築・住宅地震防災国際ネットワークプロジェクト』を推進しています。2008 年の第 1 回会合(パリ)で作成した 15 項目のアクションプランに基づき、毎年メンバー国持ち回りで、トルコ、インドネシア、チリ、日本と会合を開き、今年 5 月にエジプトで開催予定です。

<http://iisee.kenken.go.jp/?p=ipred>

安藤 尚一 (博士)
国際地震工学センター長

[3] 国際地震工学セミナー

国際地震工学センターでは、以下のように国際地震工学セミナーを実施します。

■3月5日 9:10-10:10 山田真澄先生（京都大学防災研究所）

演題：大加速度記録にみられるスラップダウンフェーズ

■3月7日 15:30-16:30 宍倉正展先生（産総研）

■3月22日 15:30-16:30 越村俊一先生（東北大）

■4月1日 15:30-16:30 緑川光正先生

仮題：東北地方太平洋沖地震の建築物被害について

■4月5日 15:30-16:30 今村文彦先生（東北大学）

場所：建築研究所 国際地震工学センター講堂

その他、下記の方々にも講演をいただく予定です。（日程は調整中）

Dr. Chimed Odonbaatar（モンゴル天文地球物理研究所）

Prof. Francisco Jose Chavez Garcia

(Universidad Nacional Autonoma de Mexico)

Dr. Pulido Nelson（防災科学研究所）

[4] 2011-2012年度研修生 修士論文シノプシスのウェブサイト掲載

去る9月に2011-2012年度の研修生14カ国23名が、修士論文を提出し、防災政策の修士号を授与されました。IISEEでは、2005-2006年度より修士論文シノプシス（梗概）をウェブサイトで公開しており、この度新たに2011-2012年度分を追加、掲載しました。下記のURLより、どうぞご覧下さい。

<http://iisee.kenken.go.jp/syndb/>

黒澤 肇

国際地震工学センター 管理室長

[5] 元研修生より出版物のお知らせ

最近地震学や地震工学の出版物を出した元研修生がいます。このような情報を受け取るのはとても嬉しいことなので、皆さんからの情報を期待します。

2006年ニカラグアの研修生 Edwin Nadir Castrillo 氏より、(スペイン語)

「ニカラグアの地震危険度評価 Evaluación de la amenaza sísmica en Nicaragua」

(Editorial Académica Española: 49.00 €, June 2012)

<https://www.morebooks.de/store/es/book/evaluaci%C3%B3n-de-la-amenaza-s%C3%ADsmica-en-nicaragua/isbn/978-3-659-01466-6>

横井 俊明 (博士)

国際地震工学センター 上席研究員

=====

このニュースレターは、これまでの研修生 (英語メールのみ) と関係者の方々にお送りしています。
皆様のご意見や情報をお待ちしております。(編集: J.S.)

Email: iiseenews@kenken.go.jp

website: <http://iisee.kenken.go.jp>

ニュースレター バックナンバー : <http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>
